

# カヌーの事故防止について

## 【事故事例】

平成29年10月、沖縄県西表島沖において、シーカヤックに乗船中に転覆し、漂流する事故が発生しました。事故者から救助要請があり、付近航行船舶に救助されました。

## 事故防止のために

### 複数カヌーでの行動

単独での行動は控え、複数のカヌーでの行動を心がけましょう。海へ出る前に沈脱やロールなどのスキルを確実に習得したうえで、経験者と一緒に行動しましょう。

### 船体特性の把握

カヌーにはシーカヤック、リバーカヤック、シットオン(トップ)カヤックなど、様々な種類があります。耐航性など船体の特性を把握し、用途に合わせ使用しましょう。

### 気象・海象の確認

カヌーは気象・海象の影響を受け易いため、最新の気象・海象情報を入手し、天候の悪化が見込まれる場合は、出航の取り止めや早めの帰航を心がけましょう。

### ライフジャケットの着用

万が一の事故に備え常時着用しましょう。カヌー専用品も販売されています。

## ●「海の安全情報」～最新の気象・海象情報入手のために～

海上保安庁では、インターネットや電子メールで全国各地の灯台などで観測した気象・海象の状況、気象庁が発表する気象警報・注意報をはじめとした、海の安全に関する情報を提供しています

「海の安全情報」緊急情報配信サービス  
<https://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>

「海の安全情報」スマートフォン用サイト  
<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>

「海の安全情報」携帯電話用サイト  
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/index.html>



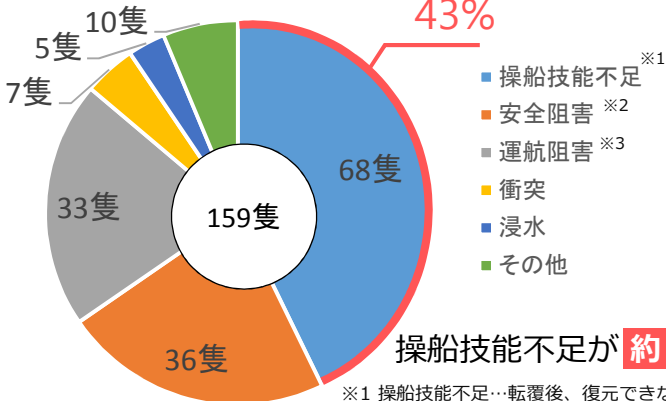
気象警報・注意報の例



スマートフォン用サイト

## 過去5年におけるカヌー事故

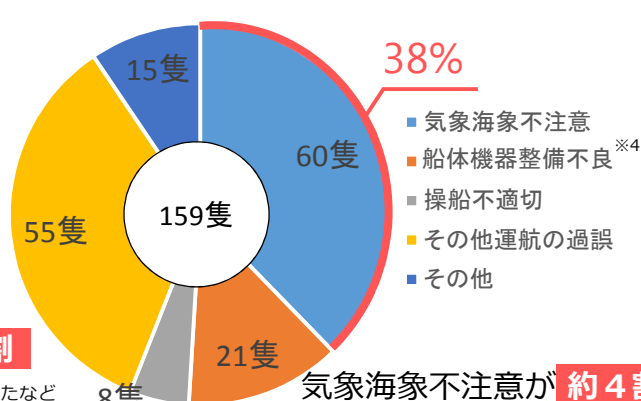
### ○事故の種類



操船技能不足が約4割

※1 操船技能不足…転覆後、復元できなかったなど  
※2 安全障害…荒天による航行不能など ※3 運航障害…オール喪失、無人漂流など

### ○事故の原因



気象海象不注意が約4割

※4 船体機器整備不良…係留不備など